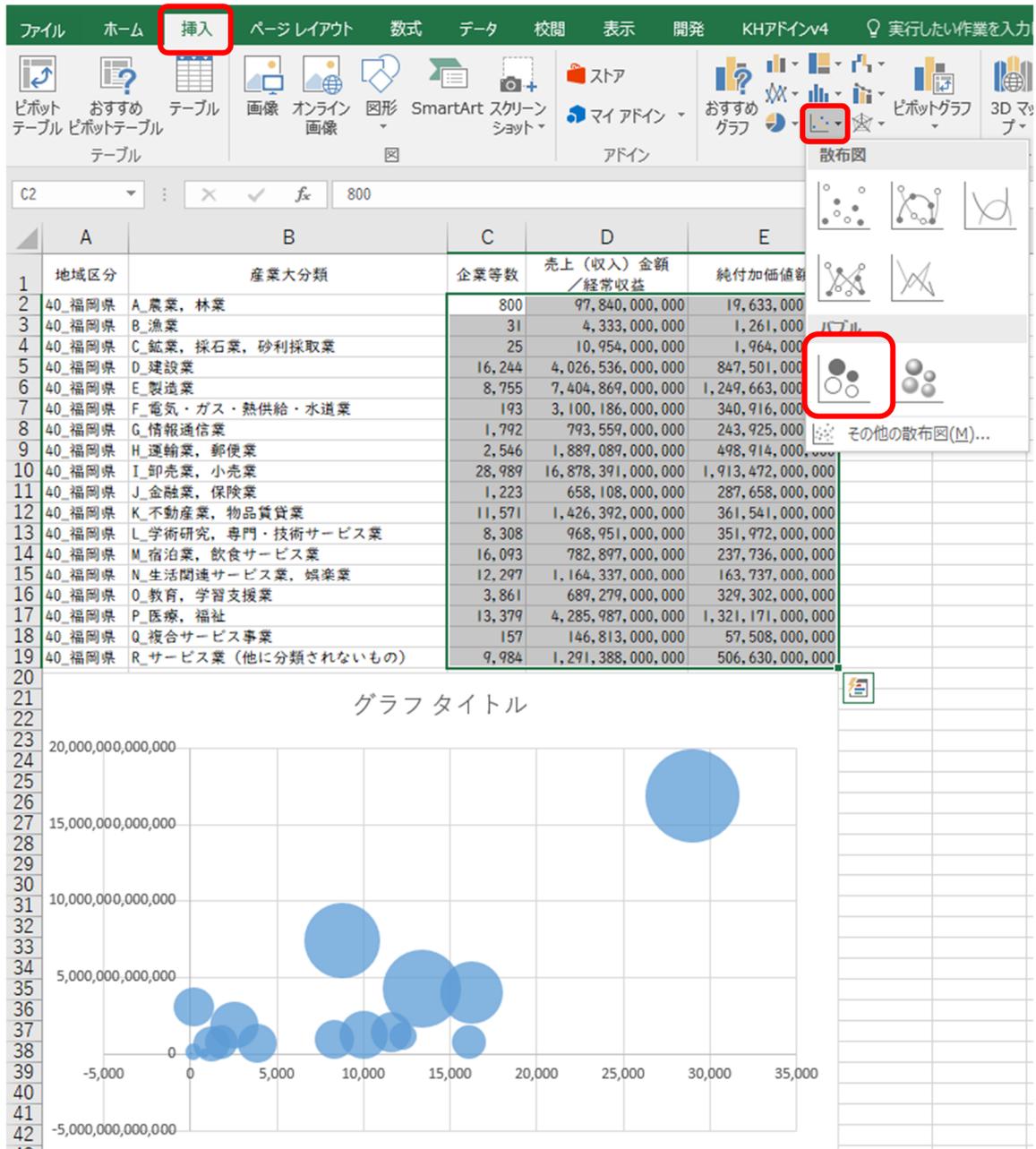


## 6 バブルチャートの作成方法

ここでは、経済センサス調査結果を使って、各産業の企業等数、売上（収入）金額/経常利益及び純付加価値額の状況を示すバブルチャートを、エクセルを使って表します。

(1) 対象範囲（C2セルからE19セル）を選択し、「挿入」タブの「グラフ」欄から「散布図（X,Y）またはバブルチャートの挿入」→「バブル」と選択すると、自動的にグラフの大枠が作られます。



- (2) グラフ上で右クリック→「データの選択」→「編集」をクリックし、各軸に割り振るデータをドラッグして選択します。ここでは、系列 X の値に純付加価値額 (E2:E19)、Y 軸に売上 (収入) 金額/経常利益 (D2:D19)、面積として表す値を企業数等 (C2:C19) とします。選択が終了したら、OK をクリックします。

データソースの選択

グラフデータの範囲(D): =バブルチャート!\$C\$2:\$E\$19

行/列の切り替え(W)

凡例項目 (系列)(S)

追加(A) **編集(E)** 削除(R)

横 (項目) 軸ラベル(C)

編集(I)

800  
31  
25  
16,244  
8,755

非表示および空白のセル(H)

OK キャンセル



系列の編集

系列名(N):

データ範囲の選択

系列 X の値(X): =バブルチャート!\$E\$2:\$E\$19 = 19,633,000,000...

系列 Y の値(Y): =バブルチャート!\$D\$2:\$D\$19 = 97,840,000,000...

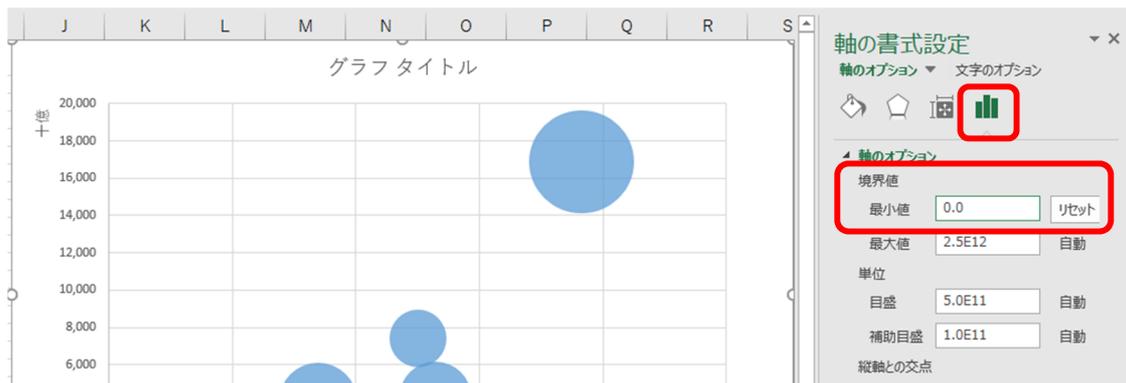
系列のバブル サイズ(S): =バブルチャート!\$C\$2:\$C\$19 = 800, 31, 25, 1...

OK キャンセル

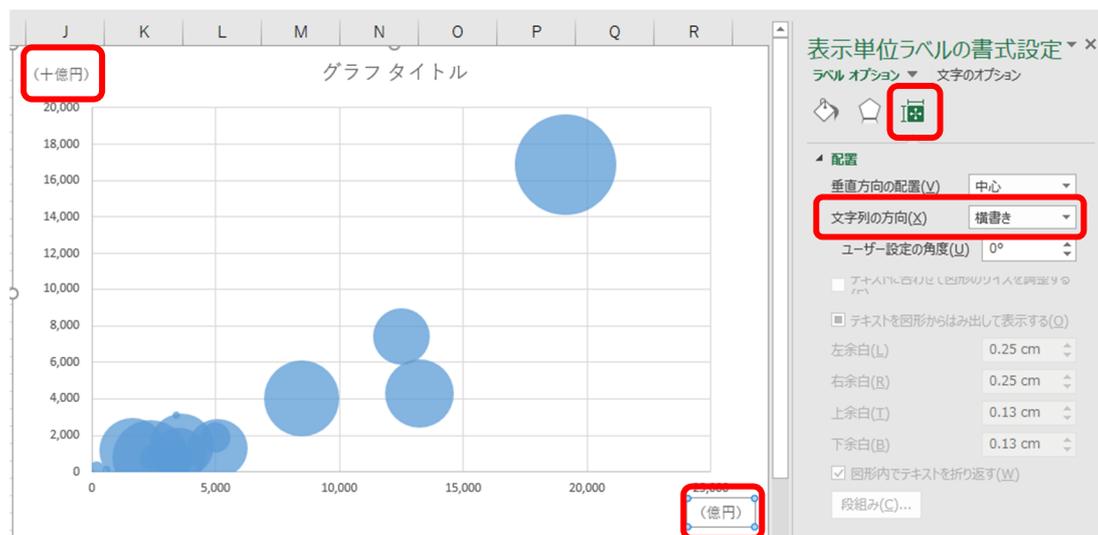
(3) 縦軸及び横軸の上で右クリックし、「軸の書式設定」→「表示単位」から、縦軸は「十億」、横軸は「億」を選択します。



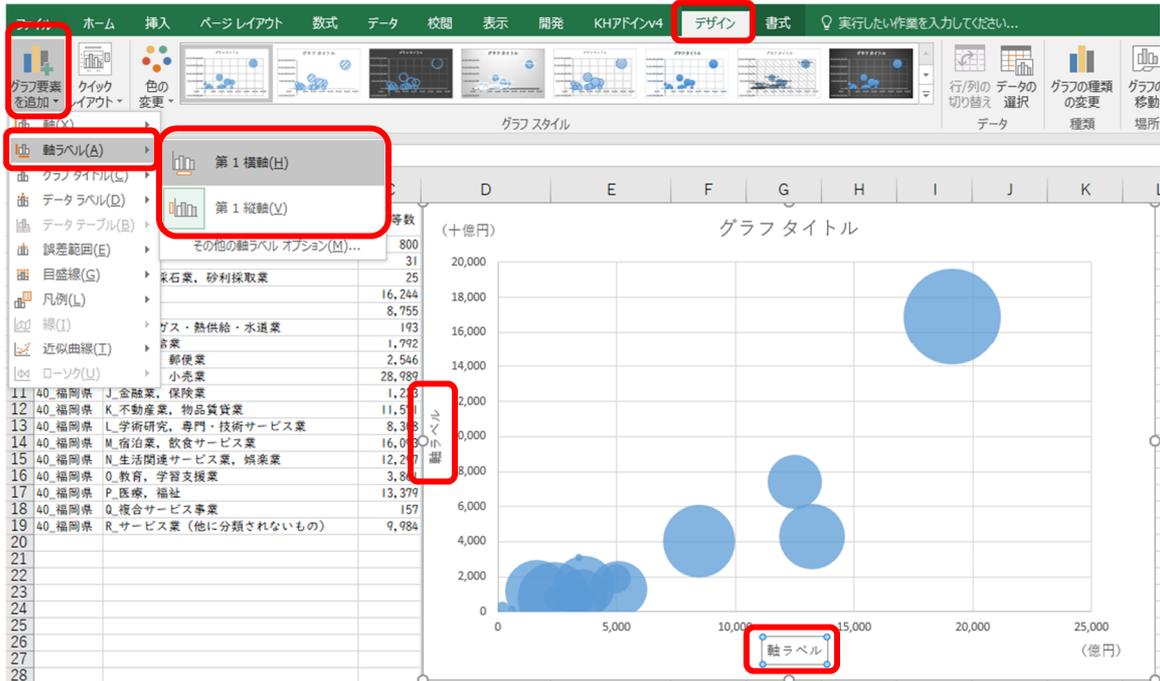
縦軸、横軸ともにマイナスの数値が表示されているため、「軸の書式設定」→「境界値」から最小値を0に設定します。



(4) (3) で出てきた「十億」「億」という文字を「(十億円)」「(億円)」に修正したうえで、「表示単位ラベルの書式設定」から文字列の方向を「横書き」に変更し、位置を調整します。

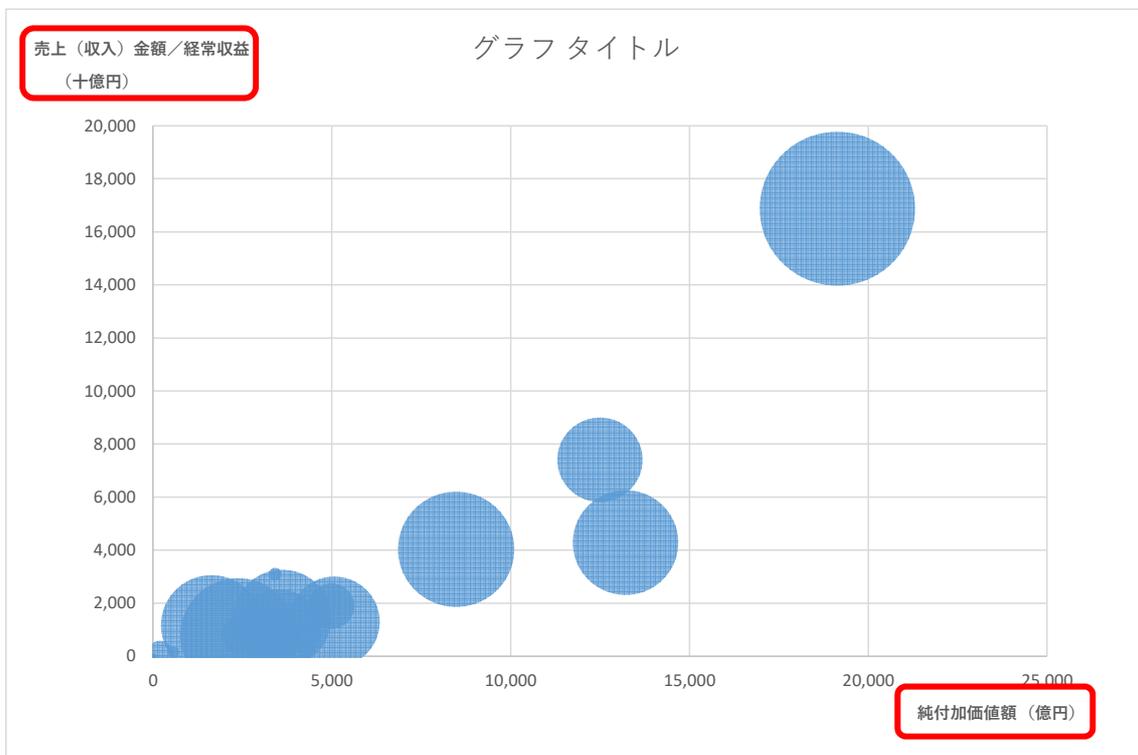


(5) グラフを選択した上で、「デザイン」タブの「グラフ要素を追加」から「軸ラベル」から「第1縦軸」「第1横軸」を選択し、軸ラベルを追加します。

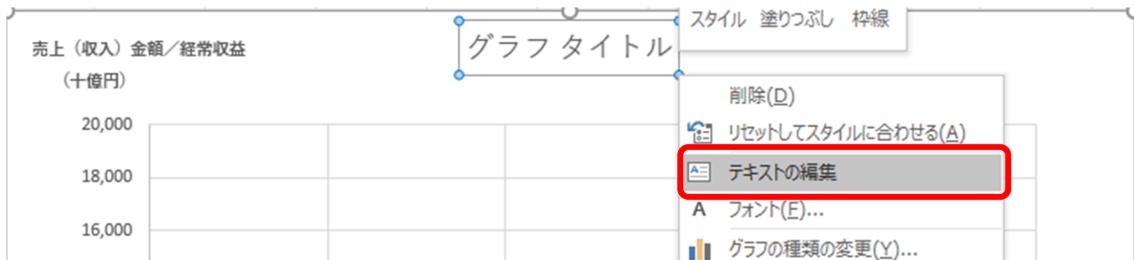


表示された縦横の軸ラベルを右クリックし「テキストの編集」から、ラベル名を入力します。ここでは、縦軸のラベルに「売上 (収入) 金額/経常収益」横軸のラベルに「純付加価値額」と入力し、サイズや位置を修正します。

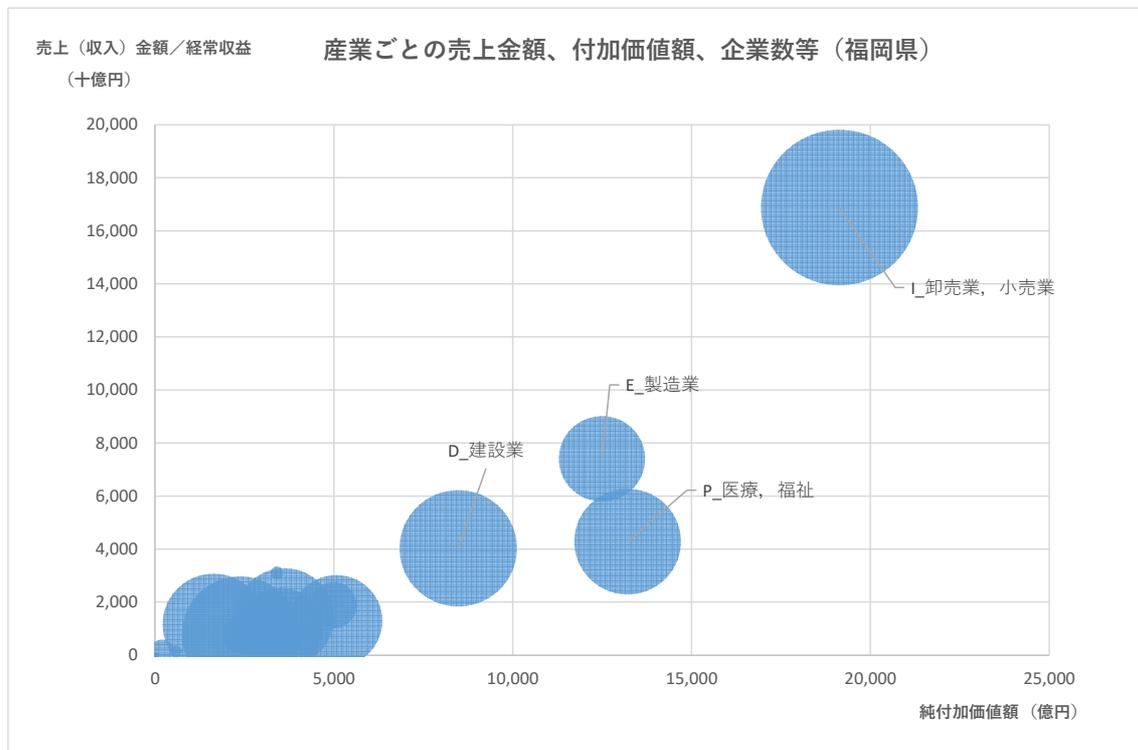
なお、縦軸のラベルはラベルを右クリックし「軸ラベルの書式設定」から、(4)で説明したように、文字列の報告を「横書き」にしましょう。



(6) グラフタイトルを変更したい場合は、現在のタイトル「グラフタイトル」を右クリックし、「テキストの編集」からタイトル名を変更します。



(7) 円の上で右クリックし、「データラベルの追加」をクリックします。出てきたラベル(数字)の上で右クリックして、「データラベルの書式設定」を選択し、「ラベルの内容」で「セルの値」のみを選択し、「データラベル範囲の選択」の欄に B2:B19 と入力します。表示しないデータラベルを消去したり、表示するデータラベルを見やすい位置に移動させたりすると、以下のとおりバブルチャートが完成します。



このようにバブルチャートで表示することによって、卸売業・小売業の売上高及び付加価値額の合計額が高いことや企業数も多いことが分かります。